

# ハートフル

こころがいきる教育通信③

令和5年6月28日

白保小学校 保健室

去った6月22日(木)に、4年生の保健学習を実施しました。4年生は、保健単元「体の成長とわたし」が4時間計画されており、その中の「思春期にあらわれる変化」について担任が実施したあと、養護教諭が専門的立場から深めていくという2段階で実施しました。テーマ『知っておこう!思春期のからだところの変化～あせらずおちついてむかえるために～』と題し、大人に変化するのとはなぜか、二次性徴(初経と精通)について、異性の違いについてなど、キーワードゲームやパワーポイントで楽しく学べる盛りだくさんの内容でした。月経や射精の内容では、子宮の模型を見たり、「精液」や「経血」をクリームや絵の具などで再現し、実際の見た目や量を視覚的に認識したり、男女一緒に生理用ナプキンを触ったり吸水実験など、子ども達はひとつひとつの活動に、真剣な眼差しで参加していました。



## あせらずおちついてむかえるために



「もし生理用ナプキンが落ちていたらどうする?」「もし女の子の服に血がついていたらどう伝える?」のロールプレイングも、男女ともに活発に参加しようとする姿勢が印象的でした。

最後、まとめとして『げっけいのはなし いのちのはなし』の絵本を視聴しました。「おかあさんに月経があったから、みんな産まれてきた」「月経は命をつなぐ大切なもの」というメッセージある絵本に、子ども達は集中して聞いていました。授業の序盤は、性的な言葉や、イラストに笑ったりにやけたりする児童もいましたが、最後には誰一人ふざけることもなく、「自分事」として受け止めているように感じました。「今日聞いたことを全部覚えるのはきっと難しいと思う。今日はみんなの心に沢山の発見ができたならそれで OK!そして、いつか大人の変化が自分に起きたときに、今日の話思い出してくれたら嬉しいなと思います。」と、メッセージを伝えて授業は終わりました。今回、「思春期教室の内容(月経や射精)」を男女ともに行ったことは「異性の違いを認め尊重しあうことができる児童」になってほしいとの願いで、担任と話を詰め実現しました。男女別で行う良さもありますが、今後は「分けない性教育」も大事にしていきたいと感じました。ぜひ、ご家庭でも本授業のことを話題にして頂き、親の体験や経験を「先輩」として伝えてもらえると嬉しいです♪



### 【児童のふりかえり】

- 月経は命につながるから大切なんだと思いました。認めあうことができる4年生になりたい。
- 女の子がつけるナプキンが沢山吸水するのを見て、すごいと思った。
- 僕は男の子の射精の量と、女の子の月経の量が一緒だと思っていたから、違うと知って驚いた。
- 女の子も、男の子も認め合うことが大切なんだと初めて知りました。
- 友達がナプキンを落とした時は拾ってこっそり渡してあげようと思いました。
- 精液は体の中でタンパク質と水に分解して吸収されることを初めて知りました。



# 性教育の3大メリット

親御さんの中には「性教育」が大切だと思っているのに、どうしても一歩踏み出せない・なんて悩みを抱えている方も多いのではないのでしょうか。大人は「性」という言葉に卑猥なイメージを持ちがちです。しかし、子ども達にとっての性は、1ミリも卑猥なものではないのです。「性」という字は「心が生きる」と書きます。「性教育」とは本来、「命の誕生の奇跡」「愛し愛されること」「自分の身を守ること」を伝えること。そして子どもが持っている、性への純粋な好奇心を満たすことこそが、本当の「性教育」なのだと思います。

## 【性教育の3大メリット】

- ① 自己肯定感が高まり、自分も人も愛せる人間になる
- ② 性犯罪の被害者・加害者にならない
- ③ 低年齢の性体験、妊娠・中絶のリスクを回避できる



親御さんが「性教育」と向き合うことで、子ども達の人生に大きな宝物を授けることにも繋がるのです。

## 性に興味があるときこそ正しい知識を！

## 読んでほしい おすすめ書籍&絵本



上4冊  
児童へ  
おすすめ  
※図書館  
にあるよ♪



保護者へおすすめ  
下3冊

今や「性教育ブーム」と言われるほど、関連する絵本や参考書籍が、年々増えてきています。私自身、性教育にとっても興味があり推進していきたいと考えている中で、やはり絵本や書籍に力を沢山借りています。子どもからの質問や、子どもの体や心の変化は突然やってきます。その時にすぐ確認でき学べるツールが手元にあるだけでとても安心だと思います。ぜひ、家庭に一冊。子どもが読める性に関する絵本と、保護者が読める書籍を準備しておくことをおすすめします。またネットの情報は偽りも多くあります。ネットを頼るときは書籍出版している方のSNSを参考に♪